

令和５年度（令和４年度からの繰越分）障害福祉分野のICT導入モデル事業 実績報告書補足資料

【基本情報】	
フリガナ	カブシキガイシャササユウ
法人名	株式会社ささゆう
フリガナ	サクラリョウイクエン
事業所名	さくら療育園
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる１つのみ選択）	
放課後等デイサービス	
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」／「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	
6.0 人	
ICT機器等導入完了日	令和6年1月12日

※行・列の追加は行わないでください。

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
職員間の情報伝達・情報共有	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
請求業務	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
勤怠管理	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
シフト表作成	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
給与業務	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない（紙のみで対応）
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等で対応）
- ③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等で対応）

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台 数	備 考
①パソコン	①作業の迅速化	8 PQ-00026 Microsoft surface pro	3台	
⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト	①作業の迅速化	カイボケ 児童発達支援 放課後等デイサービス	12式	
⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連ソフト	③業務の統合化	マネーフォワード ビジネスプラン	12式	
⑦Wi-Fi・ルーター	④その他	無線アクセスポイント	1台	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
- ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
- ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化（支援記録の作成など）
- ②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）
- ③業務の統合化（請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など）
- ④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D/業務従事者数)	備 考
		A. ひと月当たり 発生件数	B. 年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	5人	60件	720件	90分	1,080時間	216時間	
③請求業務	5人	60件	720件	90分	1,080時間	216時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	5人	500件	6,000件	60分	6,000時間	1,200時間	
⑤シフト表作成	2人	30件	360件	120分	720時間	360時間	
⑥給与業務	2人	30件	360件	120分	720時間	360時間	
		680件	8,160件	480分	9,600時間	2,352時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1日当たりの発生件数を平均化し、営業日数を掛けた数。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

1件当たりにかかる時間を算出し、平均した。

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D/業務従事者数)	備 考
		A. ひと月当たり 発生件数	B. 年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	5人	60件	720件	40分	480時間	96時間	
③請求業務	5人	60件	720件	40分	480時間	96時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	5人	500件	6,000件	30分	3,000時間	600時間	
⑤シフト表作成	2人	30件	360件	90分	540時間	270時間	
⑥給与業務	2人	30件	360件	90分	540時間	270時間	
		680件	8,160件	290分	5,040時間	1,332時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1日当たりの発生件数を平均化し、営業日数を掛けた数。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

1件当たりにかかる時間を算出し、平均した。

年間業務時間数削減率 (%)

47.5%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
療育資料作成	60ページ	720ページ
療育計画作成	20ページ	240ページ
労務、事務、経理資料作成	50ページ	600ページ
	130ページ	1,560ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
療育資料作成	50ページ	600ページ
療育計画作成	15ページ	180ページ
労務、事務、経理資料作成	40ページ	480ページ
	105ページ	1,260ページ

年間作成文書量削減率 (%)

19.2%

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

- ・IT化できるものをリストにまとめて、導入することにより効率が悪くなるものを選定した。
- ・社内でIT化してほしい物についてアンケート実施。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。
また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果
☐ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
☐ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
☐ 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
☐ 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
☐ 5 その他の効果があった。
☐ 6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果
☐ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
☐ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
☐ 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
☐ 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
☐ 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
☐ 6 その他の効果があった。
☐ 7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

- ・紙ベースでの資料が格段に少なくなり、参照する場合も検索が楽になった。
- ・ネットワークや端末の性能などの環境が要因のトラブルが減り、事務作業がより効率化した。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

- ・定時での帰宅ができるようになった。
- ・空いた時間で営業活動、事務処理、広報活動といった後回しになっていた活動ができるようになった。

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。